

令和5年度 地域活性化活動助成事業
「元気な学校」&「元気な地域」
神東SDGs作戦
(しんとう どんどん げん気になる さく戦)

1 ふれあい遊び

一緒に楽しむ! 一緒に体力アップ!!

4月に5・6年生児童と一緒に、今年度のチャレンジ目標を決めました。その際、「神東小のよいところ」と「もっと〇〇だったらいいな」ということを聞くと、意見の一つにあがったのが、「人数が少ないからできる遊びが少ない。もっといろいろな遊びができたらいいな・・・。」さっそく、第1回目の学校運営協議会でお話したら、委員さんが地域で活動されているピンポンクラブとつないでくださいました。こうして始まったのが、毎月1回昼休みの「ふれあい遊び」です。



毎回、5～6人の地域の方が来てくださっています。地域の方が来てくださると学校がにぎやかになりいつもより活気がでます。地域の方の優しく温かい言葉のシャワーを浴びて、子どもたちも私たち教職員も元気になります。いつもは卓球が中心ですが、時には地域の方がこまやけん玉などの遊び道具を持ってきてくださることもあります。最近では、地域の方の趣味や特技を紹介してくださることもあります。2月のふれあい遊びには9名の地域の方が来られ、卓球と大谷グローブを使ってキャッチボールもしました。(体育館の一角で、地域の方に「篠笛」を習っている教職員と児童も・・・)。卓球の技能もぐんぐん上達し、最近では子どもたちから「新しい卓球台を買ってください!」と頼まれています。「ふれあい遊び」が人と人をつなぎ、そして子ども達にとっても遊びや学びの幅が広がり、可能性が広がるきっかけとなっていることを大変うれしく思います。

2 参観日は学校開放日 学校を地域の学びの場に・・・一緒に学ぶ!!

2学期より毎月の参観日を学校開放日として、地域の皆さんの参加を学校だより等で呼びかけています。特に10月と1月は内容を工夫し、地域参加型参観日を設定しました。コロナ感染以来、4年ぶりの学校開放で、まだまだ参加してくださる方の人数は少ないですが、「子どもたちと一緒に活動して元気になったよ。」「参観授業後の講演会ではすごくいい勉強になった。また参加したい。」という感想や「〇〇ちゃんが、すごく成長しているのを見てびっくりしました。」等々、子どもたちの成長と一緒に喜んでくださる言葉をいただき、子どもたちも私たち教職員にとっても大きな力となっています。学校が子どもも教職員も地域の方もみんなが一緒に育つ、地域の学びの場、生涯学習の拠点となるような取組や働きかけを今後も工夫していきたいと思えます。

【10月 参加型授業 & ふれあいポッチャ】

一緒に楽しく 健康づくり



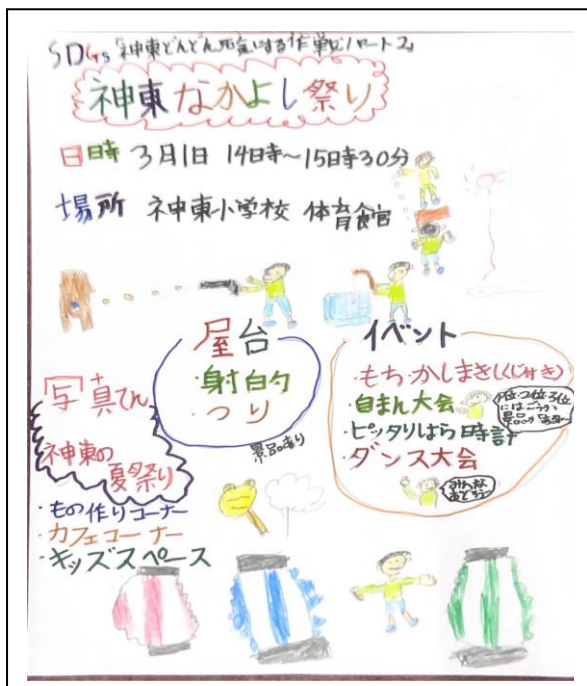
【1月 一緒に書き初め & 「足育」(学校保健安全委員会)】

3 神東なかよし祭り

子どもたちの思いや願いを一緒に実現する！！

9月に行われた「拡大学校運営協議会」で、全校児童10名と委員さんで「神東SDGs作戦～神東地域をもっと元気にするためには?～」という内容での熟議を行いました。「大好きな神東地域を元気にしたい！私たちが楽しみにしている神東の夏の祭りを復活させたい！」その子どもたちの思い・実現に向けて、令和6年3月1日(金)に「神東なかよし祭り」を開催することとなりました。5・6年生と学校運営協議会の委員さんとでつくる実行委員会を中心に、2～6年生10名の子どもたちが力を合わせて、祭りの企画・準備を進めてきました。祭りの収益金は、子どもたちが話し合い、

能登半島地震への募金と神東地域の元気づくりのための費用に使います。子どもたちが中心となりゼロから創り上げてきた、手作り感とおもてなし感いっぱいのお祭りになると思います。そして地域・保護者の皆さんの温かい優しさがいっぱいにつまったお祭りに・・・3月1日が楽しみです！



第2回 お祭り実行委員会 (2月)

終わりに

今回取り上げた3つの事例を通して、神東地域の宝「もの・こと・ひと」のすばらしさや魅力、そして小規模校だからこそできる！様々な可能性を実感することができました。学校が多様で豊かな学びを充実させるために、また「元気な学校」&「元気な地域」を持続するために、「つながり」をキーワードに共に支え合い、価値を共有し、学校と地域が融合して「持続可能な教育実践」を積極的に進めていきたいと考えています。